

令和 5 年度事業報告書
(2023 年度)

社会福祉法人ももやま福祉会

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. はじめに..... | 1 |
| 2. 生活介護事業..... | 4 |
| 3. 相談支援事業報告..... | 8 |
| 4. 共同生活援助事業..... | 9 |
| 5. 居宅介護事業..... | 9 |
| 6 自治会..... | 10 |
| 7. ボランティア..... | 11 |
| 8. 防災、安全対策..... | 12 |
| 9. 手づくり市..... | 12 |
| 10 研修・見学・実習..... | 13 |
| 11. 理事会・評議員会・各種委員会開催状況..... | 15 |

1. はじめに

◇ 理念

「人として豊かに生きる」

◇ 令和 5 年度基本方針からの振り返り

1) 事業運営について

令和 5 年度は、就労継続支援 B 型事業の廃止を行い、他事業所に移られた 1 名を除き、生活介護事業への移行をされました。

移行をされた方については、所属班が変わらないなど、環境も大きく変わることも無いため、全員、引き続きご利用をされています。

工賃については、移行をした方も含めて、従来の日給制となりましたが、下請け作業に従事された方には、取り組むことができた作業内容や量によって、手当を支給することで、作業に取り組まれた利用者の方への還元とモチベーションアップを考えたものになりました。

また、月々の工賃をお支払いした残りの作業収益については、年末と年度末に一時金として、利用者の皆さんにお支払いしました。

2) 設備メンテナンスについて

令和 4 年度に 2 階部分の空調設備を更新しました。更新をしていない 1 階部分についても、故障することなく稼働しました。

建物の大きな改修としては、向島 2 階渡り廊下の、強い雨が降ると雨漏りをしていた箇所の屋根工事を行いました。

3) 職員の資質の向上

今年度は新卒者として 4 月に正職員 1 名、非常勤職員 1 名の採用を行いました。残念ながら定着するに至りませんでした。

職員研修については、2 名の職員が、強度行動障害支援者養成研修を受講し、強度行動障害への理解、支援について学ぶ機会を設けました。

4) コロナウィルス感染症への対応

コロナウィルス感染症が 5 類感染症に分類され、濃厚接触者の特定や外出自粛といった対応が求められることはなくなりましたが、御本人、ご家族で感染される方は出てきており、陽性者が出た際には活動場所を分けたり、検温などの体調確認を行ったりと感染拡大を防ぐ対応は続ける必要がありました。

幸いにも日中支援、グループホームで閉所にいたる利用者間の感染は見られず、支援を続けることができましたが、グループホームで陽性者が発生したため、短期入所の受け入れを中止しました。

5) 災害時の対応

避難訓練に加え、指定避難場所である向島南小学校までの歩行避難訓練を行いました。また、向島南学区自主防災会会長に来所いただき、緊急時の対応について伺いました。

6) 危機管理

大きな怪我につながる事故や交通事故の発生はありませんでした。今後は加齢に伴う身体機能の低下で、転倒などの危険性に配慮しないといけなくなるので、今後とも職員間での共有を進めていきます。

事故報告 5 件（うち交通事故 4 件）、ひやりはっと 0 件 苦情受付 1 件
（令和 4 年度 事故報告 6 件（うち交通事故 4 件）、ひやりはっと 3 件、苦情受付 1 件）

7) 行事・施設外活動

交流のあるボランティア団体である京都トップスワイズメンズクラブと向島福音自由教会の協力を受けて、交流会、クリスマス会を行いました。

11 月の手作り市については、コロナ禍以来、久しぶりに地域の方にもお知らせをして、入場制限のないイベントとなりました。

5 月 交流会（京都トップスワイズメンズクラブ）

11 月 手づくり市

12 月 クリスマス会（向島福音自由教会）

8) 健康

週に 1 回の検温、血圧測定、月に 1 回の体重測定といった看護職員による健康チェックを通じて、利用者の体調の管理を行いました。

西七条診療所様のご協力で、インフルエンザの予防接種、利用者健康診断を行い、また、京都市障害児者出張歯科健診事業による歯科検診を実施しました。

9) 給食

業務委託先のワーカーズコープに協力し、出来立ての食事を召し上がっ

ていただくことができました。また、月に1回はバースデイメニューとして、委託先の協力で、少し豪華なメニューを提供しています。

10) 交通安全

軽微なものはありませんでしたが、人身事故や大きな事故は起こすことはありませんでした。ただ、日中の活動でも車を使う機会が多いので、交通安全に対して意識ができるようにしていきます。

11) 地域、学校との連携

ボランティア団体として交流のある京都トップスワイズメンズクラブとは、手づくり市でもご協力いただき、飲み物のブースをご担当いただきました。

また、文教大学の地域活動サークルのメンバーの方と情報交換を行い、施設の行事や利用者自治会メンバーの大学見学などの交流活動を行いました。

実習受け入れとしては、毎年、京都女子大学、京都光華女子大学、京都福祉専門学校からの実習生の受け入れを行っており、今年度も受け入れを行うことができました。残念ながら京都女子大学からの社会福祉士課程での実習は辞退の申し出がありましたが、保育士課程での実習の受け入れは行いました。

12) 広報活動

年に2回の機関紙の発行を通じて、活動の報告を行いました。残念ながら計画していたホームページの整備については、まだ手をつけることができていませんので、今後の課題として残っています。

13) 後援会

6月に総会と共に開催される後援会学習会を法人の研修として位置づけ、職員に参加を広く呼びかけました。

ファイナンシャル・プランナー、終活アドバイザーである鹿野佐代子氏による「親なきあと 子どもが豊かに生きるために」と題した講演を聴き、親なき後の経済的な問題についてどうすればよいかを学びました。

また、施設整備積立金へのご協力を保護者の方に呼びかけ、多くの方にご賛同いただいております。

2. 生活介護事業

◇ 利用者状況（表の数字は全て（人））（2024年3月）

| 年代 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男性 | 0 | 9 | 7 | 6 | 7 | 30 |
| 女性 | 0 | 2 | 1 | 3 | 1 | 7 |
| 合計 | 0 | 11 | 8 | 9 | 8 | 37 |

| 障害支援区分 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 合計 |
|--------|---|---|---|---|----|----|----|
| 男性 | 0 | 1 | 1 | 5 | 8 | 15 | 30 |
| 女性 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 3 | 7 |
| 合計 | 0 | 1 | 1 | 6 | 11 | 18 | 37 |

| 1週間毎の利用日数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|----|
| 人数 | 1 | 4 | 2 | 0 | 30 |

開所日数 253日 のべ利用者数 8,401人 利用率 83%

◇ アトリエ班【向島・柳辻】

▽ 利用状況

利用者：19名 男性：17名 女性：2名（向島アトリエ：12名 柳辻：7名）

入所者1名（4月）退所者2名（9月、3月）

▽ 職員体制

正職員：7名（うち男性6、女性1）非常勤職員：3名（うち 週5勤務：1名、週4勤務：1名、週3勤務：1名）

▽ アトリエ班向島・生活介護活動振り返り

コロナ禍も少しずつ下火になってきた中で、新たに4月より新規利用者として東支援学校卒業生を迎えた向島アトリエ班では和紙加工の作業や歩行活動を通じて日々身体機能の訓練を行いました。

ただ、ここ数年で身体機能については加齢に伴い機能低下が見られる方も増えている中で、特に歩行に関しては、特に個別のニーズや特徴を把握した上で、場所や距離などを変更して活動を提供しています。

年度末には永年アトリエ班に在籍されていた利用者が退所されたこともあり、一日一日をより大切にに関わりたいと感じる1年になりました。



▽ アトリエ班 柳辻・生活介護活動振り返り

コロナウィルスによる影響や体調不良による短期、中期の入院、また9月には施設入所のため1名の退所者があるなど、動きの多い1年となりました。

そのような中でも、柳辻で3年目を迎えた利用者みなさんは慣れた様子で日々の活動に参加してこられました。

健康維持や気分転換も兼ねた歩行プログラムを積極的に取り入れ、コースター作りやアルミ缶つぶし等の作業を通じて、利用者それぞれのペースでの社会参加、活動的にも出来ることを広げてきました。

2月には久しぶりの外出活動として柳辻生活介護の皆さんと「コンサートの集い」(京都コンサートホール)に参加して、生の演奏に触れる貴重な機会を楽しみました。





◇ 漉き班

▽ 利用者

利用者：22名 男性：15名 女性：5名
退所者1名（1月）

▽ 職員体制

正職員：3名（うち男性2、女性1）非常勤職員：5名（うち男性2、女性3）週5勤務：2名、週4勤務：1名、週3勤務：2名

▽ 活動の振り返り

● 作業（下請け、和紙製品）

作業では一年を通して下請けの作業を中心に取り組んでいます。下請け作業も全員が何らかの形で参加する事が出来ていました。

また、下請けの忙しくない時や作業が難しい利用者さんも和紙製品の作成をする事で全員が作業に関わる事が出来ています。



- 歩行訓練

下請けの繁忙期の時期に、皆が作業に関わり歩行訓練に行けない時期がありました。歩行の支援が必要な人には外に行けない時は施設内を職員と一緒に歩く機会を作り取り組みました。



- 花見、初詣

季節を感じる取り組みとして漉き班の利用者職員にて4月には桜を見に行き、秋には紅葉をみにいき、年明けには近くの神社に初詣に出かけました。



3. 相談支援事業報告

◇ 実績

| 月 | その他 | 月 | その他 |
|---|--------------------|----|-----------------------------------|
| 4 | 計画 6 名、モニタリング 8 名 | 10 | 計画 0 名、モニタリング 6 名 |
| 5 | 計画 1 名、モニタリング 6 名 | 11 | 計画 1 名、モニタリング 6 名 |
| 6 | 計画 2 名、モニタリング 11 名 | 12 | 計画 7 名、モニタリング 10 名 |
| 7 | 計画 5 名、モニタリング 8 名 | 1 | 計画 8 名、モニタリング 8 名 |
| 8 | 計画 3 名、モニタリング 7 名 | 2 | 計画 3 名、モニタリング 8 名 |
| 9 | 計画 2 名、モニタリング 12 名 | 3 | 計画 2 名、モニタリング 12 名 |
| | | 合計 | 計画 40 名、モニタリング 102 名 総件数 142 名 |

利用状況

相談支援事業終了 1 名（生活介護・共同生活援助・居宅介護の事業退所及び入所に伴い、事業所変更のため終了）

昨年度との対比

年度中に生活介護事業を退所され、他法人の GH に入所された方が 2 名、入所施設に入られた方が 1 名ありましたが、引き続きサービス調整を行っており、大きな増減はありませんでした。結果として総件数は昨年より 1 名減になり 142 件となりました。

| | | | |
|---------|----------|--------------|-----------|
| 令和 4 年度 | 計画 39 名 | モニタリング 104 名 | 総件数 143 名 |
| 昨年度対比 | 計画 1 名増、 | モニタリング 2 名減 | 総件数 1 名減 |

4. 共同生活援助事業

▽ 利用者状況

契約者数 17 名

▽ 職員体制

13 名（内正規職員 6 名、非常勤職員等 7 名）

▽ 振り返り

今年度も感染対策の徹底しながら、利用者の生活支援を実施しました。契約者 14 名（令和 5 年 3 月末現在）、スタッフは 13 名（正規職員 6 名、非常勤職員等 7 名）で利用者の生活をサポートし、月曜日から金曜日を中心に安定して開所することが出来ました。

今年度は柳辻ホームで利用者 1 名が 8 月で、醍醐ホームで利用者 2 名が 2 月で退所することとなりました。

◇ 短期入所事業

▽ 利用者状況

契約者数 16 名

▽ 振り返り

今年度もコロナ禍の中、感染対策の徹底しながら、事業を実施しました。今年度は、グループホームは空床型短期入所事業として実施を開始しました。コロナ感染に伴う閉所等もありましたが、利用者の希望に沿う様調整実施しました。

5. 居宅介護事業

◇ 利用者状況

契約者数 26 名（令和 6 年 3 月末現在）

◇ 職員体制

5 名（内正規職 3 名、非常勤職 2 名）

◇ 令 5 年度利用実績（別紙参照）

◇ 振り返り

今年度契約者の施設退所に伴い、2 名が契約終了

コロナ禍もあけ、活動も少しずつ以前のような外出が出来るようになりました。感染対策をしつつ、利用者が楽しめる場所を一緒に考え、実

施しました。また利用者の体調面の急変にも対応できる様、日頃から家族と他部門、他機関との連絡を密にし、通院で健康面でのサポートを実施し、安定した通所に繋がられました。

6 自治会

役員選挙（4月14日）



農業体験（通年）



京都文教大学キャンパス見学（5月23日）



7. ボランティア

焼肉交流会（5月28日）



手作り市（11月8日）



おやこ de サロン…ケーキ作り（12月4日）



8. 防災、安全対策

◇ 避難訓練、防災訓練

年2回の避難訓練、防災訓練、消火訓練を行いました。

- 避難訓練、元向島南小学校までの徒歩での避難訓練



9. 手づくり市

▽ ・目的

- ①年に4回開催して利用者の工賃向上を目指す
- ②地域との交流を深める
- ③他施設と協力して交流を深める
- ④利用者の販売参加の機会を作る

・協力団体

| | | |
|---------------------|----------------|------------------------------|
| 京都トップスワイズメン ズクラブ | ももやま福祉会 後援会 | 京都文教大学 地域連携学生プロジェクトREACH |
| 特) すぎなハウス | 福) 成望館 | 福) 京都身体障害者福祉センター 京都市だいが学園 |

| | | |
|--------------------------|------------------------------|------------------------|
| 福) 伏見ふれあい福祉会 京都ふれあい工房 | 福) うめのき福祉会 城陽作業所 | 一般) 京都手をつなぐ育成会 山科工房 |
| 福) 京都育成の会 西寺育成苑 | 福) 京都身体障害者福祉センター 京都いたはし学園 | |

▽ 振り返り

6月は、他施設にも来ていただき出店開催しました。9月は、保護者への注文販売とぐんぐんの利用者に向けての販売にしました。

11月は、他施設や後援会や保護者にも来ていただき規模を大きくして開催しました。注文も多く、利用者さんも楽しんでいる様子でした。ボランティアの参加も多く、交流が深まりました。



10 研修・見学・実習

▽ 月別研修一覧表

6月

- ・ 後援会主催公開講座：「親なきあと 子どもが豊かに生きるために」講師：鹿野佐代子氏
- ・ 相談支援スキルアップ研修 第1回

7月

- ・ 新任職員向け虐待防止研修

8月

- ・ 京都府強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）



- ・ 京都府相談支援従事者現任研修：計 3 日間
- 9 月
- ・ 南山城学園主催強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）
- 10 月
- ・ 相談支援スキルアップ研修 第 2 回：近藤
 - ・ 南部自立支援協議会 虐待研修：3 名
- 11 月
- ・ 福祉サービス苦情解決事業セミナー
 - ・ 令和 5 年度京都府障害者虐待防止・権利擁護研修
- 12 月
- ・ 安全運転管理者講習
 - ・ 京都府強度行動障害支援者養成研修（実践）2 日
 - ・ ぐんぐんハウス内部研修 虐待防止/権利擁護研修
- 2 月
- ・ 相談支援スキルアップ研修 第 3 回
 - ・ 事業者による合理的配慮の提供にかかる説明会
- 3 月
- ・ 知的障害者福祉協議会主催 障がい者の権利擁護と虐待防止研修

▽ 見学・実習受け入れ

| 団体名 | 受入日 |
|----------------------|------------|
| 施設見学（文教大学生） | 4/19 |
| 施設見学（保護者、保護者友人） | 6/7 |
| 利用希望者 施設見学 施設実習 | 8/26 |
| 社会福祉現場実習（京都女子大学 2 名） | 9/1～16 |
| 社会福祉現場実習（京都医療 2 名） | 9/21～30 |
| 利用希望者 施設見学 施設実習 | 10/25～26 |
| 社会福祉現場実習（京都医療 2 名） | 11/28～12/9 |
| 社会福祉現場実習（京都医療 2 名） | 12/5～16 |
| 保育実習（京都光華女子大学 3 名） | 1/25～2/8 |
| 保育実習（京都女子大学 2 名） | 1/30～2/10 |
| 社会福祉現場実習（京都女子大学 2 名） | 2/7～22 |
| 保育実習（京都女子大学 2 名） | 2/13～2/24 |
| 保育実習（京都女子大学 2 名） | 2/27～3/10 |
| 社会福祉現場実習（京都女子大学 2 名） | 3/13～22 |

11. 理事会・評議員会・各種委員会開催状況

◇ 理事会

| | 開催日 | 主な決議事項 |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 令和5年5月31日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度 事業報告案について ・ 令和4年度 決算及び監事監査報告について ・ 次期役員（理事・監事）候補者の選考について ・ 評議員候補者1名の選考について ・ 令和5年度 第1回評議員会の開催について |
| 第2回 | 令和5年7月5日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回評議員会の報告 ・ 理事長及び業務執行理事の選任について ・ 施設見学会について |
| 第3回 | 令和6年3月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度事業計画案について ・ 令和6年度予算案について ・ 就業規則、給与規定変更案について ・ 役員及び評議員等の報酬等に関する規定の改正について ・ 役員賠償保険の締結について ・ 令和5年度 第2回評議員会の開催について |

◇ 評議員会

| | 開催日 | 主な決議事項 |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 令和5年6月27日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度 事業報告案について ・ 令和4年度 決算及び監事監査報告について ・ 次期役員（理事・監事）の選任について ・ 評議員選任・解任委員会結果について |
| 第2回 | 令和6年3月25日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度事業計画案について ・ 令和6年度予算案について ・ 就業規則、給与規定変更案について ・ 役員及び評議員等の報酬等に関する規定の改正について |

- ・ 役員・評議員法人施設見学会
令和5年9月19日開催、5名参加

